

## ～新聞を活用してキーワードを増やし、整理する～

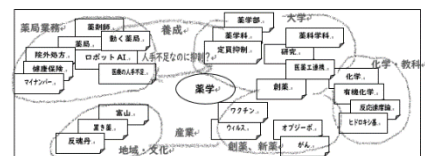
## 「情報活用能力の育成」

ねらい

○新聞記事資料にアクセスする方法を知り、今後の進路研究および課題研究に活用する。

學習展開 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

**STEP 5** 相互、対立、原因と結果など、各グループの関係がわかるように、線でつないだり○で囲んだりする。



キーワードマッピングのイメージ  
(生徒配布資料に掲載)

- 司書教諭と学校司書は、授業の内容やねらいについて、担当教員らと事前に打ち合わせを行う。
- 司書教諭と司書は、ガイダンスの使用資料（音声を追加した Power Point プレゼンテーション）を作成し、提供する。
- 司書は、当日各教室で利用する資料（データベースの同時接続調整含む）を準備し、提供する。

- ◆ 思考ツール「キーワードマッピング（KJ法）」と新聞記事を使い、知識を広げ、整理する手法を学ばせる。
- ◆ データベースの検索だけではなく、紙の新聞記事や雑誌等幅広い情報源を利用を促す。
- ◆ 参考文献を記録するワークシートを配布し、情報源の記録を意識づける。

## 資料

- ・新聞記事データベース「朝日けんさくくん」
- ・本校で購読している『切抜き速報』5テーマ（社会版、教育版、科学と環境版、食と生活版、健康りてらしい）のバックナンバー
- ・新聞（紙）（朝日、産経、日本海、毎日、読売）

